

③目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18 29	・入居者一人ひとりの思いを活かしたケアへの反映が不十分である。	『個々に合った生活スタイルを共に！～皆で協力して暮らしを送る～』 →入居者の力や思いを活かし、一人ひとりに合った役割や楽しみ、気分転換の支援ができる。	・担当職員が、入居者さんの思いに関心を寄せて訊く ・入居者さんのアセスメントを行い、何ができるかを見極める ・ご家族、他専門職(ケアマネジャーや医療スタッフ等)と相談し、具体的な支援を考え実践する	12か月
2	34	・入居者の急変や事故発生に遭遇した時に、初期対応や応急手当が適切に行えるか不安がある。	入居者の急変時や事故発生時に、慌てず確実に適切な対応ができるように準備ができる	・医療職や救急隊員から研修(訓練)を受け、実践につながる力を付ける ・医療機関や救急隊に適切に状況が伝えられるように、日頃から入居者さんの状態を把握しておく ・夜間帯など、一人では状況判断しづらい場合の緊急連絡体制を整備しておく	12か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。